

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表「ぽんて」

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	1		出来れば個室があると便利ですが、2つの部屋を年齢で分けたり活動で分けたりしてながら、工夫して使っています。
	2	職員の配置数は適切であるか	9	1	1	十分な職員の配置が基本ですが、時間によって手が足りない場面もあるので、その時にできるベストな状況を作るよう心がけます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2	5	児童に対する支援方針を軸に、優先順位の高い課題については適切な環境を整えられるように検討していきます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8	3		週に1回、ケース会議や職員会議を行い、問題点を出し合ったり、振り返りや改善に努めています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	2		年度末のアンケート調査で保護者の移行を把握できることが多くあり、業務改善に役立てていきたいです。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	1	1	公開しているが、新しい職員に伝わっていない部分があり、速やかに伝えています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	3	1	外部評価を行っているが、職員に周知出来ていないことが分かり、速やかに伝えています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	1		初任者研修の他、全体的に研修の機会を作っています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	1		個別支援計画の作成に伴い、アンケートや面談を通してアセスメントを行っています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	2		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	5		会議で話し合い立案を行っています。
適切な支援の提供	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	5		季節に応じて、また曜日毎のメンバーによって、活動を考えています
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	5	1	利用児童の年齢に応じて、平日、長期休暇の活動が充実したものになるよう配慮しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	2		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10	1		業務前にミーティングを行い、1日の活動や注意点など確認しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	6	1	できる限り振り返りは行っていますが、職員間で情報を共有できるようさらに努めています
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	2		特記がある場合は日誌に記載し、情報共有すると共にケース会議等で話し合っています。

関係機関や保護者との連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10	1	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	8	3	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	2	担当者会議にはサビ管又はそれに代わる者が出席し、情報提供や情報共有を行っています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8	3	送迎時に積極的に利用者の様子を聞いたり、必要な場合は担当者会議などで情報共有しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7	3	発作や緊急時のマニュアルを用意するほか、勉強会などを開き適切な対応ができるよう心掛けています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8	2	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8	1	現在は該当者はいませんが、今後移行の際は必要な情報提供はしていきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	10		必要に応じて連携を取り、助言を受けたり、情報共有しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	1	同じグループの保育園と交流保育を実践しています。また年に数回は行事などで、学童クラブの子供と活動を共にする機会があります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	4	1
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	2	可能な限り、保護者への申し送りを丁寧に行い、支援計画作成に伴って面談し共通理解を心掛けています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8	2	1希望者にはOTやSTとの個別プログラムを組み、保護者に対しての支援を行いました。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	2	契約時に行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	1	保護者からの悩みや相談には隨時丁寧に対応するよう心がけています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8	3	保護者会を年に1回行っているが、年2回位交流できる時間を持ちたいと思っています。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10			苦情については真摯に受け止め、迅速に対応するように心がけています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	1		月に1回のお便り「かけはし」を配布しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	10			写真の掲載は契約時に意向を聞いています。また、記載はイニシャルなどで表す等配慮しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	2		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	9	1		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	4	1	職員には周知しているが、保護者には周知できていないことが今回のアンケートで分かりました。マニュアルを見直し、保護者への伝え方など検討していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	2		今年度は年4回実施しました。来年度も同様に行う予定です。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	4		虐待防止の研修を毎年受講しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8			身体拘束については契約時にも説明していますが、実際にやむを得ず行う必要がある場合は、職員で慎重に話し合い保護者の方にも丁寧に説明していきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	1		アレルギーに対応できるよう、台所、事務室に掲示して職員に周知しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	2		小さな事でも、できる限り記録を取るよう周知しています。またその都度対応や改善策など話し合っています。